



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

**2018年
2月号
(第19号)**

今月の聖句

「地の続くかぎり、種蒔きと刈り入れ、寒さと暑さ、夏と冬、昼と夜は、やむことがない。」
 (創世記 8章 22節)

今月の強調テーマ: TOF (Time of Fast・断食の時)

2017～2018年度 主題

クラブ会長 石田孝次「ボランティア活動の『土台作り』と『実践』」

東新部部長 伊藤幾夫(東京多摩みなみ) 「E人(イーヒト)になろう」

東日本区理事 栗本治郎(熱海) 「広げよう ワイズの仲間」

アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao(台湾) 「ワイズ運動を尊重しよう」

国際会長 Henry Grindheim(ノルウェー) 「ともに、光の中を歩もう」

《クラブ役員》会長 石田孝次 副会長 真藤広子/綿引康司

書記 田中博之 副書記 小早川浩彦 会計 深尾香子 担当主事 小野 実

2月例会プログラム

日時: 2月6日(火) 18:30～20:30

会場: ベルブ永山 4階学習室

司会: 伊藤幾夫、受付: 滝口恵子

- *開会点鐘 石田孝次会長
- *ワイズソング 一同
- *今月の聖句・祈祷 小野実
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *会長挨拶
- *軽食 (TOF デイナー)
- *メンバースピーチ: 真藤広子
 「知れば知るほど奥深い下着の知識」
 35年間携わってきた下着の仕事
 生まれてから最後の日まで、お世話になる下着……
 繊維のこと、縫製のこと、どれだけ理解して着用している
 でしょうか!? 知らないと損をしているかも知れませんね
- *ワンポイントワイズ: ワイズ単語集
- *ハッピーバースデー/アニバーサリー
- *YMCA ニュース・連絡等
- *スマイル献金
- *YMCA の歌 一同
- *閉会点鐘 会長

「生涯ボランティア」



私の座右の銘は「生涯ボランティア」です。

私には 26歳の娘と 17歳の息子がいます。2000年、私が39歳の時に産んだ息子が、中2の夏に右側頬部粘表皮癌と診断を受けて手術をしました。転移もなく、この段階で見つかったのは奇跡でした。痛みが生

じて発見されたならば、リンパの癌は若い息子の体にあつという間に広がっていたことでしょう。

早期発見、その後の周りの方々の温かい励ましやアドバイスがなければ、息子を失っていたか、私自身がプレッシャーに押し潰されていたかもしれません。子供が学生の間は学校のPTAの役員を務めてきました、今年高3になる息子の手が離れたら、息子を手助けてくださった神に感謝し、生涯ボランティアをして生きていきたいと思いました。

そんな決意を胸に Y's のメンバーに加えて頂きました、これからはずっと「生涯ボランティア」で、出来ることを一生懸命していきます。

今年は、私がそこで生きる理由を見つめ、私にしか果たせない使命を考えていきたいと思います。そのことに気づいたとき、私の意識、私の日常、私の人生は、根本から劇的に一変すると信じて。

地域でも、職場でも、家庭でも、あるいは様々な人とのつながりにおいて、なくてはならない役割。

人生の中で、私だけが果たせる「使命」が必ず存在していると思うから! (滝口恵子)

2月の Happy Birthday/Happy Anniversary

<誕生日>

小早川浩彦(12日)、井上富子(15日)

伊藤幾夫(17日)、メネット: 安藤久美子(11日)

<結婚記念日>

小早川浩彦(17日)

1月例会	在籍13名 例会出席13名	出席内訳	メンバー 9名	BF	ファンド
			メーキャップ 1名	切手 407.12g (累計 407.12g)	オークション 10,000円
			出席率 91%	現金(含書損カギ等換金分)	(今年度累計 29,206円)
			メネット 1名	0円 (累計 円)	スマイル 0円
			ゲスト・ビジター 3名		(今年度累計 32,602円)

1月例会報告

1月9日(火) 18:30 から1月例会がベルブ永山4階学習室にて開催されました。司会は真藤さん、お祈りは田中が務めました。

新年に際して石田会長の音頭で、ワインと葡萄ジュースでの乾杯でスタートしました。



会則に従い、幹事の伊藤さんから12月役員会で推薦された会長他の次期クラブ役員等の発表があり、全員一致で承認され、次期会長の深尾さん、次期書記の小早川さんから抱負が述べられました。



2階のレストランでのカレーライスの食事の後はワンポイントワイズ。今回は強調月間のテーマであるIBC/DBC(国際兄弟クラブ/国内兄弟クラブ)について田中が説明いたしました。

メインイベントは金原恵美さんによるゲストスピーチ「人は色によって内面も外見も元気にできる」。自分に似合う色(パーソナルカラー)を知ること、昨今注目されている「アートセラピー」等について実例を示しながらお話いただきました。



「Happyバースデー」に続いて、今月は、今年度2回目のオークションを実施し、総額1万円の売り上げとなりました。(田中記)

《出席者》:「メンバー」9名:石田、伊藤、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、綿引、「メネット」1名:田中、「ビジター」1名:谷治、「ゲスト」2名:金原恵美、横江啓似子、「メーカー」1名:小野

1月役員会報告

1月23日(火)、18:30から、ベルブ永山4階学習室にて1月役員会が開催されました。

前日の大雪のため、一時開催が危ぶまれましたが、出席予定者全員が揃うことができました

- 2月例会は、TOF(Time of Fast:断食の時)の強調月間に呼応した簡素な食事にし、通常の食事代との差額をTOF献金に捧げることが確認されました。
- 本田さんの昨年末での退会が改めて承認されましたが、本田さんとは「ぼんぼこ農園」等でクラブとの関りが続いていくことを期待しています。
- 2月10日が東新部会計への納付期限である東日本区の各種献金についての案内、説明が行われました。
- 今回のメインの協議事項として、当クラブがホストとなる来年の「在京ワイズ合同新年会」についての話し合いが行われました。日程は、2019年1月5日(土)の午後に決定し、会場は、参加される東京地域のクラブの方々の交通の便を考え、中央線沿線(立川、八王子、吉祥寺)のホテルとすることが決定されました。今後、ホテルの確定やプログラムの検討を進めていきます。
- 「4部合同 EMC シンポジウム」および「東京YMCA 妙高高原ロッジさよならパーティー」の案内があり、参加が呼び掛けられました。
- 2月9日の東京YMCAにほんご学院スピーチコンテストの支援を決定いたしました。

路面の凍結の恐れがあり、定刻より早めの閉会といたしました。

《出席者》8名:石田、伊藤、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、綿引

2018-2019年度 東京多摩みなみクラブの体制

【会則に定めるクラブ役員】

会長:深尾香子
副会長:伊藤幾夫
副会長:真藤広子
直前会長:石田孝次
書記:小早川浩彦
会計:綿引康司

【その他の役職】

副書記:田中博之
担当主事:小野実
幹事:石田孝次
ブリテン担当:伊藤幾夫
BF担当:藤田智
CS・ぼんぼこ農園担当:滝口恵子

在京ワイズ合同新年会に 150 名参加

1/13(土)12:30 から、新年最初のワイズのイベント、在京ワイズ合同新年会が江東区の「しのめ YMCA こども園」で開催されました。当日は晴天にも恵まれ、在京のみならず遠方からも多くのワイズメンバー・ワイズメネットが集いました。

会場となった「こども園」の先生方やスタッフも参加して、約 150 名の出席者となりました。ホストの東京ベイサイドクラブはチャーター4 年目のクラブですが、東京江東クラブ、東京ひがしクラブ、こども園の協力も得て「東京ベイサイドらしさ」が見られる新年会となりました。

第 1 部「礼拝」では、堺福音教会東京チャペルの北秀樹牧師から「しもべの心」と題して奨励をいただきました。「YMCA、ワイズのみなさんが喜んでボランティアをする姿勢に共感します」とワイズメンにエールをいただきました。席上献金は、東日本大震災復興支援のために捧げられました。

第 1 部と第 2 部間の会場転換の時間には「日本一周酒巡り」と題して日本各地の銘酒やワインなどの利き酒が振舞われ、第 2 部開始前に結構出来上がっていた参加者も見かけられました。



第 2 部は懇親会。司会は、東京ベイサイドクラブの小林さん。オープニングは、東京ベイサイドクラブ有志による和太鼓演奏。若さあふれるパフォーマンスでした。



東京ベイサイドクラブ峯岸会長による開会点鐘、ワイズソングと進み、祝辞は、東京 YMCA 総主事菅谷さん、東京 YMCA 学院長湯浅さん、東日本区理事栗本さん、乾杯は、次期東日本区理事宮内さん。和気藹々とした雰囲気での賀詞交換となりました。食事は、元東京ベイサイドクラブメンバーによる本場のインド料理の数々がケータリングで提供され、ショータイムは、サックス演奏で盛り上がりました。



各種アピールでは、6月の第 21 回東日本区大会（沼津）に続き、当クラブの田中さんが主宰の 2019 年 7 月開催の仙台アジア太平洋地域大会、4 部合同 EMC シンポジウム、妙高高原ロッジ感謝・さよならパーティー、シニアキャンプなどがありました。最後は、YMCA の歌を声高らかに歌い、15:30 頃閉会点鐘になりました。

当クラブは、来年の在京ワイズ合同新年会のホストを務めることになっていますので、下見も兼ねて下記 8 名の出席となりました。

多くの参加者にとって参加しやすい会場を選定すること、「東京多摩みなみらしさ」を具体化すること、会費をできるだけ安くすること等、今後検討、準備を進めて参りましょう。
(伊藤記)



《出席者》：「メンバー」7 名：石田、小野、真藤、滝口、田中、深尾、伊藤、「メネット」1 名：田中

各種献金のご案内

今年度も東日本区の各種献金の納付の締め切りが近づいてきました。

当クラブでは、クラブ予算で各種献金の基準額（クラブ目標達成額）を確保していますが、それに上乗せる形で、メンバーの皆さんからの献金を募っています。ご賛同いただける方はご協力ください。献金いただく対象（CS、ASF、FF、BF、TOF、RBM、YES）、献金額は自由です。別途お送りする用紙にご記入の上、2 月例会にご持参いただくか、クラブ会費送金口座にお振込みください。

なお、CS 献金の一貫として「お年玉切手シート」の抛出をお願いしていますが、現物のご提供ではなく、1 シート当たり 144 円（82 円プラス 62 円）に現金換算して CS 献金に含めていただくようお願いいたします。当せん番号は下 2 桁 **27** と **86** です。

(田中記)

ご案内:4部合同 EMC シンポジウム

今年度は、首都圏を含む4部（東新部、関東東部、あずさ部、湘南・沖縄部）合同での開催です。栗本東日本区理事の主題「広げよう ワイズの仲間“EMC”」を受けて、東新部の部長として、「E人になろう！」を主題に掲げました。ワイズメンにとって会員増強は喫緊の課題です。今回は、4部から推薦された比較的ワイズ歴の浅いワイズメンをパネリストに迎え、ワイズに入会して感じたことを発題していただきます。参加者もディスカッションに加わり、共に学び、気づきの場となることが期待されます。当クラブからは、石田さんが東新部推薦のパネリストとして参加します。

日時：2月17日(土) 13:30~16:30

会場：東京 YMCA 山手センター

最寄り駅：地下鉄副都心線 西早稲田駅、地下鉄東西線・JR山手線・西武新宿線 高田馬場駅

《当クラブの参加予定(1/31現在)》：石田、深尾、滝口、綿引、伊藤

(伊藤記)

「妙高高原ロッジ」感謝・さよならパーティー

1985年に開所して以来32年間、私たちワイズメンにとって、家族キャンプ、スキー教室、紅葉狩りなど、たくさんの思い出、出会いの場を提供してくれた「東京 YMCA 妙高高原ロッジ」が2018年3月をもって閉館となります。特に東新部にとっては、ロッジを支援するワイズメンズクラブとして、2005年の信越妙高クラブ誕生に協力してきました。私たちワイズメンにとって、ロッジでの数々のプログラムを忘れることができません。東新部では、妙高高原ロッジに「たくさんの感謝」をこめて「さよならパーティー」を下記のように開催します。

多くの方々のご参加をお待ちしています。

日時：3月6日(火)~8日(木)

会場：東京 YMCA 妙高高原ロッジ

最寄り駅：妙高高原駅(会場までは車送迎)

参加費：17,190円(2泊3日分の宿泊、食事、パーティー代)

(伊藤記)

これからの予定

- ・2/17(土)：「4部合同 EMC シンポジウム」
- ・2/19(月)：2月役員会
- ・3/3(土)、4(日)：東日本区次期クラブ会長・部役員研修会(東山荘)
- ・3/6(火)：3月例会
- ・3/19(月)：3月役員会

YMCA ニュース

2018年2月の東京 YMCA ニュースをお知らせいたします。

■各センターバザー等開催報告

昨年秋からクリスマスにかけて、各センターで様々なイベントが催されました。ご協力に感謝申し上げます。

- ・山手センターバザー (10/15)
- ・南センターバザー (10/29)
- ・江東 YMCA バザー (11/5)
- ・YMCA 秋まつり (11/23)
- ・東陽町センタークリスマスオープンハウス(12/23)

延べ来場者数約6,420名、総益金約2,810,000円

■「新春特別午餐会」開催報告

2018年1月16日「新春特別午餐会」が開催され、憲法学者の樋口陽一氏より「憲法という文化—日本近代150年のなかで」と題して卓話をいただき、50名が参加しました。

■東京 YMCA 本部移転報告

東京 YMCA 本部事務局と会員部は、2018年1月22日、東陽町センターから下記へ移転しました。

新住所：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2丁目

3番18号 日本キリスト教会館6階

代表電話番号：03-6302-1960

FAX 番号：03-6302-1966

※地下鉄東西線早稲田駅より徒歩5分

■これからの主な予定

- ・第12回子育て講演会(金藤理絵さん)
1月27日(しののめYMCAこども園)
- ・にほんご学院スピーチコンテスト
2月9日(東陽町センター)
- ・小貫悟氏講演会「発達障がい理解と支援」
2月12日(山手コミュニティーセンター)
- ・libyチャリティーコンサート
3月3日(日本基督教団阿佐ヶ谷教会)

■日本の留学生について(1)

東京 YMCA にほんご学院には現在150名を超える外国人が日本語を学んでいます。帰国子女や国際結婚によって日本国籍を取得した日本人も2名在籍しています。日本語を学ぶために日本へ入国する外国人は「留学査証」を取得しなければなりません。留学査証で在留する外国人を「留学生」と呼び、日本全国に23万人ほどいます。このうち6万5千人ほどが「日本語学校」で学ぶ外国人です。日本全国にYMCAの日本語学校は16校あり、2,300名ほどの留学生がYMCAで学んでいるのです。(つづく)

(小野記)

連絡先：〒192-0023 八王子市久保山町1-9-3-807 田中博之(携帯)090-9823-6387

例会日：本例会 第1火曜日 18:30~20:30 会場：ベルブ永山 多摩市永山1-5 TEL 042-337-6111

役員会(第2例会) 第3月曜日 18:30~20:30 会場：ベルブ永山

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ会計 深尾香子